

## 生徒の理解度を確認 Reflect

Reflectは、Microsoft Teamsの中で、教員からの質問に対して、生徒が自分の気持ちを回答するものである。毎回同じ質問をしたり、授業の振り返りとして使用することも可能である。ただし、Reflectが利用できるのは「クラス」のチームのみである。



### 01 Reflectの投稿手順（教員側）

#### 1 質問内容を入力する

Reflectを選択し(1),「チェックインの作成」をクリックする(2)。その後、質問内容を入力し(3),「次へ」をクリックする。



1F\_情報処理

ホーム ページ

Class Notebook

課題

成績

1 Reflect

Insights

チェックインの傾向を表す

2 チェックインの作成

○ 現在はどのような気持ちですか?

○ 全体的に今週はどう思いましたか?

○ 今日は友だちと仲良くできましたか?

● 3 こちらのトピックを入力してください

入力

● 本日の授業 (流れ図)

#### 2 質問を投稿する

期間(回答制限時間)をプルダウンで選択する(4)。その後、「チェックイン後」をクリックすると(5),「投稿」に質問が表示され、指定した時間のみ生徒が回答できる状態となる。

実際に生徒が回答するために必要な時間は、1~2分である。

期間

4 5分

次へのチェックイン後

General

戻る

5 チェックイン後

### 02 Reflectの回答手順（生徒側）

#### 1 絵文字で選ぶ

「投稿」に表示される質問に対して、まずは5つの絵文字の中から、1つを選択する(1)。

水曜日 11:29

今日の授業(流れ図) についてどう思いますか?

終了日: 今日 13:29

1

#### 2 気持ちを回答する

次に、気持ちを表す言葉とともに、可愛いキャラクターが表示される。その中から自分の気持ちに近いものを選択し(2),送信をクリックする。

インスピレーション 勇気 笑顔 楽観 活力 感謝 純粋 決心 誇り

好奇心 幸せ 自信 勇気 元気 思い立った気持 大切にされる

2

成長と学習に満足し、幸せ

キャンセル

送信

イライラした気持ち がつがつした気持ち ショック ストレス 依頼された気持ち 懐疑的な気持ち 2

怒り 嫉妬 心配 神経質な気持ち 嫌悪 驚異 気づかぬ 愚か 無知 不安 無関心な気持ち 楽しい

何がわからない

キャンセル

送信

## 03 Reflect回答後（教員側）

### 1 生徒の回答結果を見る

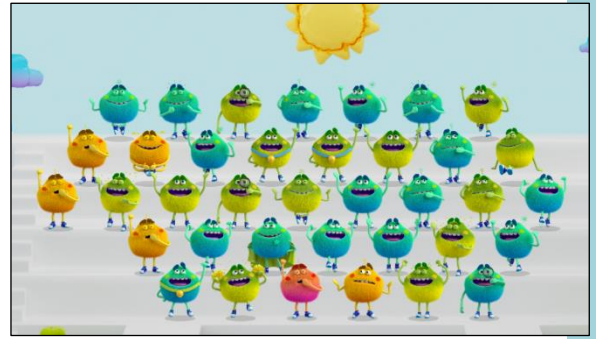
「投稿」または「Reflect」から該当の質問を選択し、クラス全体の理解度を絵文字や割合（①）で確認することができる。質問に対する各々の回答は、教員側だけが確認することができる。



### 2 一覧で表示する

「一緒に表示」を選択すると（②）、回答者の気持ちを表すキャラクターが全員分表示されるため、クラス全体の理解度を視覚的に把握することができる。

赤色やオレンジ色のキャラクターが多いときは、授業内容が理解できていない生徒が多いということなので、何が分かりにくかったのか生徒に直接反応を聞いたり、次回の授業導入時に、復習の時間をとったりしながら対応する。



### 3 困っている生徒に対してフォローする

「不安」や「心配」「絶望的」と回答している生徒に対して（③）、机間指導の数を増やしたり、声掛けをする数を増やしたりしながらフォローを行う。

名前	応答
さん	不安
さん	心配

3

## 04 利用者の声

- 何の準備もしていなくても、授業の終わりに数分あれば実施できる手軽さがよい。
- 授業の導入時に、本時の目標として、「今日の授業の感想を、Reflectで回答するときに、『意欲』や『自信がある』などのよい回答ができるように頑張ろう!」と、声掛けをしてから授業を始めると、生徒の意欲向上につながると思う。
- 理解が遅い生徒に目がいきがちだが、『意欲』や『集中』などを選択している“頑張っている生徒”にも目を向けることができ、生徒を褒めてあげることができる。
- 記述式ではないため、授業に対する意見をしっかりと聞きたいときは向いていない。

## 05 その他活用例

- 検定試験前に、試験に向かう気持ちを確認するものとしても利用できる。例えば、1か月前、2週間前など日を追いつながりながらクラスで気持ちを共有し、生徒同士で高め合い、学び合う雰囲気づくりをする。

